



2021-2022
No.1655
2021.10.14

会長： 本山佳宏 幹事： 原澤ふじ子
会員数：47 会場出席：26 欠席：21
出席率：55.32% 前々回出席率：63.83%
点鐘： 本山佳宏 会長 司会： 宮田美行 S A A
ロータリーソング：奉仕の理想・沼田中央ロータリーの歌（ソングリーダー：金井康二）
例会場：ホテルペラヴィータ 3F 12:30～

来訪ロータリアン

国際ロータリー第2840地区
ICT推進委員会 小見山健次 委員長（渋川みどりRC）

クサインが盛んなクラブはどこも雰囲気明るく活気に溢れているようです。

私達のクラブもニコニコ担当者がいつでも笑顔でお迎えしていますので、皆さん、笑顔でボックスインしましょう。

会長の時間

本山佳宏 会長



〈ニコニコボックスについて〉

ニコニコボックスは、ロータリーでは世界的な慣例ではなく、日本にはありますが世界中どの国にもあるというものではありません。

日本でニコニコボックスが出来たのは昭和10年、東京ロータリークラブでの事です。関東大震災の孤児達を、東京ロータリーホームという孤児院で世話をしていたが、当時オープンした多摩川園遊園地にその孤児達を連れて行こうという事になりました。ところがその費用はどうしようかという事になり、そこで有り合わせの段ボール箱を持って、何か良い事があった人はこの箱の中にお金を入れて下さいと例会場を回った所、会員達が笑顔で財布の紐を解いてボックスインしたそうです。

当時、大卒の初任給が60円位の時代に600円のお金が集まり、これで孤児達を多摩川園に連れて行く事が出来ました。

その後、何か事あるごとに箱を持って回り、皆がニコニコしてお金を出してくれるので、えびす様の顔を彫った箱を作ったのが、ニコニコボックスの起こりだそうです。

ニコニコボックスは、何か嬉しい事があった時に入れるもので、罰金的な要素のないものをいうようです。そこで「すまんボックス」のような罰金箱があるクラブもあるそうです。

また「米山ボックス」などニコニコボックス以外の募金がクラブ内で絶えず行われているクラブもあります。ポッ

幹事報告

原澤ふじ子 幹事



- ①来週21日は休会となります。
- ②28日は夜間例会です。ペラヴィータ2階で午後6時30分点鐘となります。先日、皆さんにご寄付頂いた利根商吹奏楽部の生徒さんの演奏もありますので、多くの会員のご参加をお願い致します。
- ③地区内複数のクラブより例会変更の案内が届いています。メークを予定される方は先方にご確認下さい。

ソングリーダー

金井康二 会員





ICT推進委員会 小見山 健次 委員長 (渋川みどりRC)

本山 佳宏・原澤 ふじ子

本日は卓話に、地区からICT推進委員会の小見山健次委員長がお見えです。宜しくお願い致します。

生方 彰

第2840地区ICT推進委員会委員長 小見山健次さんの来訪を記念して、ボックスインさせていただきます。

堤 康喜智

地区ICT推進委員長の小見山様、本日は卓話ありがとうございます。昨年度は、ガバナー補佐でお世話になりました。参考資料ありがとうございました。

小林 照夫

サッカーワールドカップアジア最終予選、日本はオーストラリアに2対1、オウンゴールで競り勝った。予選突破は首の皮一枚だ。11月アウエーでの2戦が楽しみだ。ガンバレニッポン。

北野 浩司郎

津久井君、レタスありがとう。いつもメンバーへの心遣いに敬意を表したいと思います。これからもよろしく。

宮田 美行

- ①2840地区第5分区 前ガバナー補佐 小見山健次様のご来訪を歓迎いたします。
- ②サッカーワールドカップアジア予選において、日本代表は強敵オーストラリアに勝利し、首の皮一枚つながりました。この先一敗もできない崖っぷちの状態がつづきますが、なんとか勝ちつづけて本選出場を決めてもらいたいと思います。ガンバレ日本！！

植村 仁・津久井 茂

10/10(日) 国際ロータリー第2840地区2021～2022年度RLIセミナーPart I に行ってきた。久々に丸一日のセミナーの参加でした。次年度モードが始まって来ました。堤ガバナー補佐にも、ディスカッションリーダーでお世話になりました。

高橋 昭紀

本日の卓話者小見山健次様には、急ではありましたが快く受けて頂き誠にありがとうございました。また昨年度は大変お世話になりました。



本日の卓話

ICT推進委員会 小見山健次 委員長



ICT推進委員会は、本年度新設された委員会です。

コロナ禍の社会では、こうしたIT系ツールを用いた人の集まりが否応なしに必要とされ、ITを利用したコミュニケーションツールは一気に脚光を浴びることとなりました。

本委員会は、ICTを利用することで、〈いつでも、どこからでも気軽に集まれる〉という積極的な「新しいロータリー環境」、あるいは「新しい友情の手立て」へと発展させるべく活動することを目的としています。

人と人とが繋がりが合い、友好を深めるための手段として、私たちロータリアンにとって「新しい友好のあり方」が見えてくるような活動を目指しています。

*ICTとは…「Information and communication Technology」の略で、「情報通信技術」を指します。ITよりも、通信によるコミュニケーションの重要性を強調しています。

*ICT推進委員会の今期目標

- ①各クラブのオンライン環境実現に向けた支援を行います。
- ②My Rotary登録率50%を達成すべく、クラブ支援を行います。→沼田中央RCの登録率は約38%
- ③地区、そして各クラブにある情報ツール利用促進に向けた支援を行います。